

令和6年度第2回子育てサポーター スキルアップ講座を開催しました

日 時：令和6年8月9日（金）午後1時から同4時20分まで

場 所：京都府田辺総合庁舎

参加者：子育て支援関係者、幼稚園・保育園（所）職員、
学校関係職員、教育委員会家庭教育関係者、等



【講演】子育てを支援する上で大切にしたい

「つながる・つなぐ力」について

【講師】大阪成蹊大学 教育学部 教授 山本 智也 様

子育て家庭への支援や地域の子育て支援の充実、子どもをきっかけとした地域コミュニティづくり、つながる・つなぐために大切にしたい支援者としての基本的態度をテーマに御講演いただきました。地域の子育て支援や家庭教育支援に携わっている方約40名の参加がありました。

参加された方の感想

- 支援の立場として、注意すること、大切にしなければならないことを学びました。
- 子どもでも大人でも、受容するということがとても大切だと思いました。自分のことを認めてもらう、理解してもらえると感じられることは自己肯定感の向上につながると感じました。
- 同感と共感の違い、相談者とのコミュニケーション等、ハッと気づかされることが多くありました。
- 子育てはチームプレイで保護者のみが頑張らなくてよいことや相談者の状況を見て動くことが必要で、支援者にとって大切なこととして「答える」と「応える」の両方の考えを、支援活動の中で生かしていきたいと思いました。
- 他の市町村の方々の活動の様子が聞けて参考になりました。皆さんが同じ思いで支援活動をされていることもよく理解できました。
- 各地域の方のお話から、地域の状況によって子どもや保護者の違いはあるが、今できることは何かを見つめながら、子どもたちへの小さな声かけからやっていきたいなと思いました。

